



ふじみ野市立東台小学校 小規模校課題解決だより

第1号

令和5年9月8日

ふじみ野市教育委員会

学校教育課 発行

令和5年
9月No.①

令和5年9月3日（日）10：00～11：00に

第1回保護者意見交換会を開催しました。

6世帯9名(オンライン1名)の保護者の皆様から

ご意見をいただきましたので、ご紹介します。

今後も多くの皆様のご参加をお待ちしております。

～意見交換会でいただいた主なご意見～

【東台小学校の現状や小規模校の課題について】

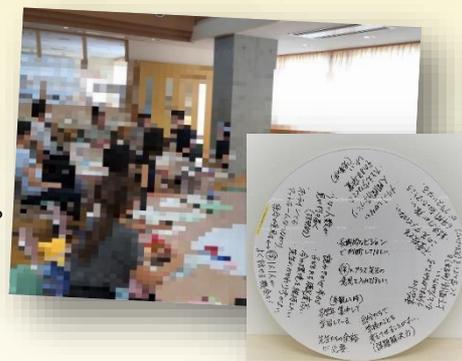
- ・小規模校のデメリットを感じておらず、クラス替えが必要と思うのは大人の意見だと思う。
- ・児童の結束力が強く、6年間お互いを良く知ることがプラスになる。上下の(他学年との)人間関係も良く学んでいる。
- ・各学年の児童が集中して学習している。卒業生の学力も高い。
- ・他の学校から羨ましがられている。今の環境を維持したい。
- ・少ない児童数で先生の目が行き届く。先生の余裕が必要だと思う。
- ・保護者同士が親しく、ほかの子も我が子のように感じる。
- ・不登校でもこの先ダメではない。児童数が少なくてもこのまま卒業したい。(児童の声)
- ・クラス替えによる人間関係のリセット、トラブル解消ができない。
- ・体育で人数を必要とする競技ができない。
- ・校外学習などの1人当たりの経済的負担が大きくなる。

【小規模校の課題解決策について】

- ・長期的なビジョンで判断してほしい。
- ・東原小学校との統合は不安に感じる。
- ・少人数学級の手厚い教育が失われ、教育の質が低下する恐れがある。
- ・課題解決策がまだ決定していないことを周知してほしい。

【その他】

- ・異なる意見を持つ保護者同士が話せる機会がほしい。
- ・先生の意見も聞きたい。
- ・小学校がどうなるかわからないため、転入をためらう保護者もいる。

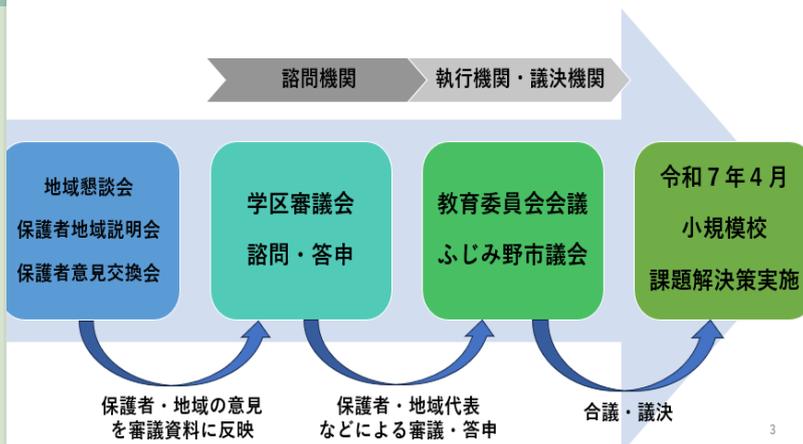


教育委員会からの説明

令和7年4月1日から小規模校課題解決を実施するにあたり、令和5年5月に開催した説明会で要望いただいた、保護者の皆様それぞれのお立場の意見を丁寧にお伺いするため、保護者意見交換会を開催します。

いただいた意見は、諮問機関である学区審議会にて審議いただく予定です。課題解決策は、その後、教育委員会議や市議会で決定されます。

小規模校課題解決策の実施に向けた今後の流れ





ふじみ野市立東台小学校 小規模校課題解決だより

第2号

令和5年9月25日

ふじみ野市教育委員会

学校教育課 発行

令和5年9月20日（水）10：00～11：00に

第2回保護者意見交換会を開催しました。

2世帯3名の保護者の皆様からご意見をいただきましたので、
ご紹介します。今後多くの皆様のご参加をお待ちしております。

令和5年
9月No.②

～第2回意見交換会でいただいた主なご意見～

【小規模校の課題解決策について】

（東原小との統合）

- ・学校開放日などを利用して東原小を見学できれば、保護者の理解が深まるのではないかと。
- ・東原小との統合となった場合、転校する東台小の児童にとって大きなストレスとなる。児童目線での対応が必要である。
- ・合同の林間学校・修学旅行の実施や、総合的な学習や特別活動の時間を利用して東台小と東原小の児童の交流を促進してはどうか。

（学区再編）

- ・東台小と東原小の学区を再編すれば、児童数を平準化できるのではないかと。

（小規模特認校）

- ・指定校に不満がなければ、あえて東台小に通学したいとは思わないのではないかと。

（その他）

- ・公立学校であるため、35人学級の基準に従わなければならない。小規模校であるからといって、一概に教育の質が高いとは言えないのではないかと。
- ・これまで単学級の状態が継続してきた中で、令和7年度に解決を図るのは性急ではないかと。東台小に通学できるから転入・転居した人もいるのではないかと。

教育委員会からの説明

教育委員会が考える小規模校の課題として、6年間クラス替えができず人間関係が固定化すること、男女比の偏りや集団行事での制約が生じること、切磋琢磨する環境の中で意欲や成長が引き出されにくいこと、大きな集団への適応力に課題が生じることにより不登校に至るケースもあると認識しております。

また、教職員が考える少人数学級（小規模校）のデメリットとして、多様な人間関係を経験する（揉まれる）ことができない、クラス替えによる人間関係のリセットができずトラブルへの対応が難しい、新しいことや変化への対応が苦手になる、中学校進学時に多人数への対応が困難になる、習熟度別学習を実施できない、同学年を担当する教職員に相談できない、児童の多面性を理解するために必要な複数の教職員による指導ができない、一人一人の教職員の校務分掌の負担が大きいといったご意見いただいております。



ふじみ野市立東台小学校 小規模校課題解決だより

第3号

令和5年10月16日

ふじみ野市教育委員会

学校教育課 発行

令和5年10月13日（金）14：00～15：00に

第3回保護者意見交換会を開催しました。

4世帯5名の保護者の皆様からご意見をいただきましたので、ご紹介します。

次回も多くの皆様のご参加・ご意見をお待ちしております。

令和5年

10月No.①

～第3回意見交換会でいただいた主なご意見・ご質問～

- ・令和7年度に実施することについて、方針の変更はないのか。学区審議会へどのように諮問するのか。教育委員会会議などで決定する場合の時期はいつごろになるのか。
- ・保護者の議論が深まっていないのではないか。保護者の関心が薄れている原因は、論点の抽出や争点化ができていないためだと思う。東台小学校はどのような学校を目指すのかという大きな目的や長期的な教育ビジョンが必要であり、保護者で共有できていないのではないか。
- ・東原小学校の保護者に意見を聞く必要があるのではないか。統合となった場合に、快く受け入れてもらえるのか。また、交通安全対策や児童の心のケアはどのように行うのか。
- ・小学校の学級数の標準は12～18学級となっている。東原小学校との統合後の学級数は、22学級と見込まれているが、過大ではないか。
- ・学区再編は、選択肢としてあるのか。
- ・学校全体としては小規模校のメリットもある一方で、学級単位では少人数であることで自己決定ができず、まわりに流されてしまい、本当に自分のやりたいことができないような場面がある。複数学級がある学校では、休み時間などで児童それぞれが自身のやりたいことをできている印象がある。
- ・担任と教務主任を兼ねる必要があるなど、小規模校では教員の負担も大きい。

教育委員会からの説明・回答

東台小学校の小規模校課題解決については、令和4年度から保護者や地域の代表、学校関係者の皆様にお集まりいただき、小規模校の課題解決に向けた検討を行ってまいりました。令和5年度からは、保護者の皆様のご意見を丁寧にお伺いさせていただくため、説明会や意見交換会を開催させていただいております。

市及び教育委員会では、在籍児童や入学予定の児童への影響を最小限に抑えるため、早期の課題解決を図る必要があると認識しております。そのため、令和7年4月に小規模校の課題解決策を実施できるよう検討を進めており、令和6年度の適切な時期に教育委員会会議等において決定されることを想定しております。

諮問機関である学区審議会では、皆様からいただいたご意見とともに課題解決策の案をお示しし、答申をいただく予定です。

東原小学校との統合となった場合には、学級数は1学級増加することが見込まれておりますが、両校の児童・保護者の交流事業や適切な教員配置、交通安全対策、相談員等による面談などを行うことにより、児童にとって安全・安心な教育環境を提供させていただきます。

学区再編については、1学年36人以上となるような学区を想定した場合、再編する学区が広範囲になることが見込まれ、課題として捉えております。



ふじみ野市立東台小学校 小規模校課題解決だより

第4号

令和5年11月7日

ふじみ野市教育委員会

学校教育課 発行

令和5年10月23日（月）19：00～20：00に

第4回保護者意見交換会を開催しました。

2世帯2名の保護者の皆様からご意見をいただきましたので、
ご紹介します。

令和5年
11月①

～第4回意見交換会でいただいた主なご意見・ご質問～

- ・これまでの意見交換会の中で、保護者の意見が大きく変わるような論点が見えてこなかった。
- ・意見交換会に様々な立場の保護者が参加してもらえず、異なる意見を集められなかったことについて、対応が必要ではないか。
- ・これまでの保護者の意見を検討材料として学区審議会に諮問することとなるのか。
- ・小規模校の課題解決策を段階的に実施していくのか、または15～20年といった長期的な視点に立って大きな策を講じるのかなどといった二項対立できることを論点として、保護者から意見を募ってはどうか。
- ・今後の小規模校課題解決についてのプロセス、意思決定はどのように行われるのか。
- ・東原小学校と統合となった場合でも質の高い教育環境を提供されるのであれば、保護者からの理解も得られるのではないか。
- ・保護者から解決策についての提案があった場合、どのように扱われるのか。
- ・令和7年度に課題解決策を実施することについて、変更はないか。
- ・統合や学区再編となった場合の子どもたちへのケアの必要性から、ある程度の移行期間が必要ではないか。

教育委員会からの説明・回答

保護者の皆様におかれましては、東台小学校の小規模校課題解決について、保護者意見交換会への参加や投稿フォームにより貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。いただきましたご意見については、教育委員会会議や学区審議会に審議資料として提出させていただき、小規模校課題解決の方針や諮問、答申を策定する際の審議資料とさせていただきます。

今後も引き続き投稿フォームによるご意見を募集させていただくとともに、方針等の決定時には、説明会等の開催により、保護者や地域の皆様にお知らせさせていただきます。

令和7年4月の小規模校課題解決の実施については、市・教育委員会で一体となって十分な準備を行ってまいりますので、ご理解・ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。